

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品…定率法による減価償却を実施している。

(2) 引当の計上基準について

退職給与引当金…理事会において決定された金額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金預金、未収入金、有価証券、仮払金、立替金、前払金、未払金、前受金、預り金、仮受金を含めることにしている。
尚、前期末及び当期末残高は次に記載のとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	31,090,993	37,271,937
未収入金	1,850,214	2,276,424
立替金	0	3,220,688
前払金	363,770	517,770
合 計	33,304,977	43,286,819
前受金	12,635,000	15,156,000
預り金	388,208	366,480
未払金	924,527	2,177,256
合 計	13,947,735	17,699,736
次期繰越収支差額	19,357,242	25,587,083